

報道関係者 各位

令和5年8月17日
四国大学／四国大学短期大学部
学長 松重 和美

四国大学「藍の家」所蔵品展 ～暮らしの中の藍布～開催について(ご案内)

平素は本学の教育研究活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、令和5年8月25日(金)～27日(日)、徳島県立21世紀館1F多目的活動室において、四国大学「藍の家」所蔵品展を開催します。

四国大学藍染施設「藍の家」に所蔵されている、全国各地から蒐集した古い藍布。これらの布は、作品ではなく実際に使われていた生活布であり、暮らしぶりそのものです。人々が懸命に生き抜いた痕跡を辿り、布が如何に大切であったのかを知ること、藍で染めることの意味、本当の豊かさや美しさとは何かを考える機会となれば幸いです。また、本学名誉教授の野田良子氏による作品解説、明治大学准教授の鞍田崇氏による基調講演も実施予定です。

つきましては、開催告知および取材等ご配慮くださいますようお願いいたします。

記

- 日 時：令和5年8月25日(金)～8月27日(日)
- 場 所：徳島県立21世紀館1F多目的活動室(徳島県立文化の森総合公園内)
- 入場料：無料

【作品解説】

8月26日(土) 13:00～ 四国大学名誉教授 野田良子氏

【基調講演】

8月27日(日) 13:00～14:30 明治大学准教授 鞍田崇氏

『作るのではなく、生きる－いまなぜ民藝か』

※事前申込制(定員30名) 申込締切：8月20日(日)

受付Eメールアドレス：noriko-s@shikoku-u.ac.jp

件名に「暮らしの中の藍布・基調講演」と記載し、氏名・当日の連絡先電話番号をご明記のうえお申し込みください。

< 本件に関する問合せ先 >

四国大学社会連携推進課 担当：徳山
TEL: (088)665-9953 (平日 9～17時)

人々が懸命に生き抜いた痕跡を辿り、布が如何に大切であったのかを知ること、
藍で染めることの意味、本当の豊かさや美しさとは何かを考えたい。



写真 生津勝隆

令和5年
8月25日(金)～27日(日)
10:00～17:00

徳島県立21世紀館1F多目的活動室
(徳島県文化の森総合公園内・徳島市八万町向寺山)

入場無料

作品解説 | 26日(土) 13:00～ | 四国大学名誉教授 野田良子

基調講演 | 27日(日) 13:00～14:30 | 明治大学准教授 鞍田崇
作るのではなく、生きる—いまなぜ民藝か

— 事前申込制(定員30名) 申込締切: 8月20日(日)

受付Eメールアドレス: noriko-s@shikoku-u.ac.jp

※件名に「暮らしの中の藍布・基調講演」と記載し、
氏名・当日の連絡先電話番号をご明記のうえお申し込みください。

暮らしの中の 藍布

四国大学「藍の家」所蔵品展



SHIKOKU UNIVERSITY
四国大学

主催 | 四国大学 学際融合研究所
問 | 088-665-1300(代表)
助成 | 徳島県 としま文化・未来創造支援



四国大学研究ブランディング事業
(SUBARU事業)

四国大学「藍の家」所蔵品展

暮しの中の藍布

人々が懸命に生き抜いた痕跡を辿り、
布が如何に大切であったのかを知ること、
藍で染めることの意味、
本当の豊かさや美しさとは何かを考えたい。

令和5年
8月25日(金)～27日(日)
10:00～17:00

徳島県立21世紀館1F多目的活動室

入場無料

(徳島県文化の森総合公園内・徳島市八万町向寺山)



写真 生津勝隆

作品解説 | 26日(土) 13:00～ | 四国大学名誉教授 野田良子

基調講演 | 27日(日) 13:00～14:30 | 明治大学准教授 鞍田崇

作るのではなく、生きる—いまなぜ民藝か

一 事前申込制(定員30名) 申込締切: 8月20日(日)

受付Eメールアドレス: noriko-s@shikoku-u.ac.jp

※件名に「暮らしの中の藍布・基調講演」と記載し、
氏名・当日の連絡先電話番号をご明記のうえお申し込みください。



主催 | 四国大学 学際融合研究所
問 | 088-665-1300(代表)
助成 | 徳島県 とくしま文化・未来創造支援



四国大学研究ブランディング事業
(SUBARU事業)